



市民ライターがまちの話題をお届け!! /  
広報ひだまち特派員レポート  
(特派員: 水樹 華・林 実香)



7/1・2 飛騨産直市「そやな」1周年！観光プロモーション大使・永田薫さんが“1日店長”

新鮮野菜や果物、土産物など地場産品を販売する飛騨産直市「そやな」がオープン1周年を迎え、7月1日、2日に「感謝祭」を催しました。店内にはいつもの週末の倍以上という朝採れの新鮮野菜が並び、ズッキーニの詰め放題やジャンケン大会などのイベントも開かれ、2日目には市観光プロモーション大使のMAG!C☆PRINCE 永田薫さんが“1日店長”を務め、感謝祭を盛り上げました。



7/2 電気自動車の試乗会と給電デモを体験しました

家庭でできるゼロカーボンアクションの1つとして、飛騨市が電気自動車(EV)の試乗会や給電デモを行いました。参加者は、ハートピア古川を起点に1周約5分のドライブを体験しました。



7/4 「飛騨かわい雪中酒」の出荷作業が行われました

豪雪を逆手にとって商品化した「飛騨かわい雪中酒」の出荷作業が河合町稲越で行われました。都市部の方を中心に人気を呼ぶ雪中酒も、今年から「純米吟醸酒」にリニューアルし、より魅力が増しました。



7/4 古川西小6年生が市へ意見書を提出

古川西小学校6年生の代表7名が、学校に隣接する杉崎公園を進化させる方策について、都竹市長に意見書を提出しました。休憩所やトイレの改良、避難所にもなる遊び場の設置などの提案がありました。



7/9 飛騨市消防団消防競練会(小型ポンプ)が開催

市内の消防団12チームが一堂に会し、消防技術の日頃の成果を競う大会が古川町で行われ、団員らはさびびびとした動作と大きなかけ声で競技に臨みました。競練会の内容は現在見直しが行われています。





7/15 4年ぶりにジオ・スペース・アドベンチャーが開催

普段は入ることのできない地下1,000mの神岡鉱山坑道や宇宙物理学研究施設「スーパーカミオカンデ」などを見学する「GSA 2023」が行われ、県内外から150名が参加しました。



7/15~17 飛騨古川まつり広場でお祭りマルシェがスタートしました

飛騨古川まつり広場のにぎわい創出と市内事業者等の魅力発信を図るため、7月から月に1回「お祭りマルシェ」が開催されることになり、飲食店やハンドメイド雑貨店などが日替わりで出店しました。



7/18 広葉樹専門の製材所が新たに稼働しました

「飛騨市・広葉樹のまちづくり」に取り組む関係者で組織する「飛騨市広葉樹活用推進コンソーシアム」が、広葉樹材の需要増加に応えるため、古川町の(株)匠和組の遊休製材所を借り受け、再稼働させました。



7/19 市内3校の生徒らが合同で芸術鑑賞をしました

吉城高校、飛騨神岡高校、飛騨吉城特別支援学校の生徒を対象にした合同芸術鑑賞会が飛騨市文化交流センターで行われ、ジャズバンドの演奏により会場は大きな盛り上がりを見せました。



7/21 人工芝スペースで、子どもらが歓声をあげて水遊び

古川町の杉崎公園と神岡町の坂巻公園内の人工芝スペースに、スライダー付きプールや噴水プール、スプリングラダーなどを設置し、子どもたちが暑い夏を楽しめる水遊びイベントが開かれました。



7/21 「ダイバーシティのまちづくり」に向けた講演会を開催

性別や年齢、障がいの有無、国籍、宗教、価値観など、さまざまな違いを持った人々が地域の中で共存し、互いを認め合い、誰もが自分らしく生きられる「ダイバーシティのまち」を学ぶ講演会が開かれました。





市民ライターがまちの話題をお届け!! /  
広報ひだまち特派員レポート  
(特派員: 水樹 華・林 実香)



7/22 山之村天蓋山  
新登山道整備ツアー

登山道整備ツアーを開催し、10名の参加者が階段や安全ロープの設置を行いました。7月28日に新登山道が開通。新たなビュースポット「ヤママップ平」には山之村小中学生が制作した看板が設置されました。



7/24 常蓮寺の「太子踊り」が  
盛大に開かれました

神岡町吉田の常蓮寺で約400年の歴史をもつ「太子踊り」(県重要無形民俗文化財)が4年ぶりに例年並みの規模で開かれ、多くの住民らが境内いっばいに踊りの輪を作って楽しみました。



7/26 20周年記念事業提言書を  
市に提出しました

市民で組織する「市民でつくる飛騨市20周年事業検討委員会」が、これまでの市民全体会議や検討委員会での意見をまとめた飛騨市政20周年記念事業に関する提言書を都竹市長に提出しました。



7/22 飛騨種蔵棚田そばオーナーの  
皆さんが種まきや草取りに汗

石積みの棚田と昔ながらの板倉が点在する宮川町種蔵地区で、「飛騨種蔵棚田そばオーナー」の皆さんによるソバの種まきや肥料まき、草取りなどが行われました。



7/26 高原川ミズベリング協会が  
子どもたちを対象に「魚釣り教室」

水辺の新しい可能性を創造しようと「ミズベリング・プロジェクト」に取り組んでいる高原川ミズベリング協会が、「アユの友釣り体験」を4回行い、神岡町の小中学生延べ18人が参加しました。



7/31 長崎青少年ピースフォーラム  
参加の中学生を激励

8月8日～9日に長崎市で開催される「長崎青少年ピースフォーラム」に派遣される市内の中学生7名に対し、激励会を行いました。参加者が今回の派遣への意気込みを語り、市長が激励の言葉を送りました。